



龍門滝



かじき

広報

題字 宇都宮町長

人口・世帯の動き

(平成6年3月1日現在)

総人口23,437人(△13)	出生 8人
男 10,956人(6)	死亡 16人
女 12,481人(△19)	転入 83人
世帯数 8,492 (14)	転出 88人

●()内は前月との比較●

赤潮

赤茶けた帯状の群が、まるで、あてどなく荒野をさまよう旅人のように、ゆつたりと錦江湾を漂っている。

その一群が、南風に乗って加治木港の船溜まりを赤く染めた——赤潮である。

これはプランクトン、つまり夜光虫のかたまりだ。赤潮は季節の落とし子、春の風流使者でもあるが、漁業関係者にとっては天敵で、この時期

になると決まって頭を抱え込んでしまう。だが今回の赤潮は歓迎すべきもので、むしろ海が肥えるものらしい。

さて、神秘的なベールに包まれた赤潮、加治木をどんな春の色に染めたのか。それは、あなたの心に映っている。



海が赤く燃えたと、加治木港にも春が訪れる

平成6年

4

月号

今月のページ

☆議会報告…2ページ ☆城選手大あばれ…3ページ ☆施政方針…4～10ページ ☆こちらは衛生協会…11ページ ☆電気計算機処理に係る個人情報の記録項目…12～13ページ ☆保健婦だより…14～15ページ ☆献血功労者…16ページ ☆陶板の壁画が完成…17ページ ☆加治木文化財ウォッチング…18ページ ☆役場職員の変動…19ページ ☆おしらせ…20ページ

●No.474

発行 加治木町・編集 総務課 ☎ 62-2111 ●

文化会館建設費（6年度分）

15億5000万円

〈中村達郎収入役を再任〉

議会

第1回定例会

報告

当初予算額

六十九億二千六百万円

第一回町議会定例会は、三月十一日から三十一日まで
の二十一日間の会期で開催され、今年の加治木町の超目
玉事業、文化会館建設に伴う六年度分の予算十五億五千
万円を含む、平成六年度当初予算六十九億二千六百万
円、中村収入役の再選任など二十九件の議案や請願・意
見などが審議、可決されました。

文化会館の建設は、第一回町議
会定例会で慎重に審議された結果、
平成六年度からスタートすること
になりました。

昨年暮、広報紙に掲載されて以
来、文化会館の建設問題はその規
模や建設費用をめぐって、多くの
町民の関心事となり、その賛否や
規模の拡大などいろいろ取り沙汰
され、また議員の方々も「文化会
館建設調査特別委員会」を設けて



文化会館建設がスタート

これまで何回となく会合を重ねて
きたところです。
これを踏まえ、今議会で綿密な
部分まで検討され、当初計画通り
の規模で建設されることが決定し
ました。
建設工期は二年間、平成七年度
末に完成予定で、六年度の予算額
は約十五億五千万円。これには、準
備に係る職員二人の人件費も含
まれ、八年度オープンめざし、そ
の運営面についてと細かく研究
を行っていきます。

コンピュータを導入

情報化社会を迎え、全国のほと
んどの学校で情報基礎の科目が取
り入れられ、コンピュータ導入は
急速に進んでいます。

そこで本町でも、今議会でコン
ピュータの操作を通して、生徒に
その役割や機能を理解させ、情報
を適切に活用することができるよう
にと、加治木中学校にネットワ
ーク方式のコンピュータを二十一
台設置することになりました。



中村達郎収入役

新緑のあざやかな季節となり
ましたが、町民の皆様には益々
ご清祥のこととお慶び申し上げ
ます。

さて、このたびの収入役選任
につきましては、再び町長のご
推せんをいただき、この三月議
会でご承認も賜わり再任された
ところでございます。

かえりみますと、四年前はじ
めて地方自治体の業務にたずさ
わり、自分なりに精一杯職務に
取り組んでまいりましたが、早
いものでもう四年経ってしま
いました。

その間、町民の皆様方のご支

国際交流員を

設置

今や、国際化時代。昔のままの
「井の中の蛙」ではいけません。
都市の形も、東京や大阪などの大
都市一極集中型から、地方自治体
に分散されつつある今日、加治木
町も独自の行政形態を作り、大き
く世界をにらむ時期に來たといっ
ても過言ではありません。

それと同時に、わが町は「世界
に広がる情報発信基地」をめざし

再任の

ごあいさつ

援とご協力を得ながら、大過な
く仕事を続けることができました。
ほんとうにありがとうございます。

今、加治木町には二十一世紀
を展望したまちづくりの課題が
山積みしており、自分の仕事の
重みも痛感しているところ
でございますが、これからさ
らなる自己啓発に努めて職務に
専心努力してまいる決意でござ
いますので、今後とも町民の皆
様方の一層のご支援とご協力を
賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、町民の皆様方のま
ますのご健勝とご多幸を祈念
申し上げます、就任のあいさつと
いたします。

た総合振興計画を策定し、種々さ
まざまな構想を打ち立てて推進し
ているところです。

これらを踏まえ、今議会で外国
のすぐれた文明や人との交流、世
界人類の平和を基盤に創設された
全国規模の「国際交流員」を設置
することになりました。

この「国際交流員」は、どこの
国の人かは未定ですが、英語圏が
有力視され、この七月から役場企
画課に配属される予定です。期間
は一年契約で、毎年継続すること
になります。



決まったノヘディングシュート

城 彰二選手大あばれ!

早くもJリーグのアイドルスターに



ただいま売り出し中!

後援会に参加しよう

四月に設立準備委員会を結成

Jリーグに新しい旋風を巻き起こした、ご存知われらが加治木のエース・城彰二選手……。ただいまものすごい活躍で、売出し中である。

いきなり開幕から、Jリーグタイ記録の四試合連続Vゴールを決めるとともに、ペタレン勢も目を見張る五得点を蹴り込み、四試合終了時点で得点王に躍り出た。ファンはもちろん、あの三浦カズも真っ青に……。弱冠十八歳だが、その実力は今年正月の全国高校大会でプロサッカー界にアピールしたばかり。評判通りの活躍に、テレビ解説者も口をそろえてほめちぎっている。

城選手は今年三月、ジェフ市原に即戦力として入団。鹿実時代の「黄金の足」はますます磨きがか

かり、開幕から胸のすく活躍に、評論家はもとより加治木のファンは割れんばかりの大声援を送り、さっそく町内では、四月に後援会設立準備委員会を結成する。

生い立ち

城選手は町内高井田の城英憲さん（総合建物管理経営者・五十一歳）の長男で、お父さんの仕事関係で北海道の室蘭市で生まれた。弟、妹の三人兄弟で、母親典子さんの愛情いっぱいの手で育てられた。運動神経は抜群で足も早く、スポーツ好きなお父さんの薫陶を受け、あらゆるスポーツをこなした。北国ならではのスキーやスケートもうまかったそうである。

小さいころは野球少年で、その夢もプロ野球へと大きく膨らんでいたが、小学校四年のとき、サッカーのコーチにすすめられ、初めてサッカーボールを蹴った。

その資質は他に抜きんで、入部してすぐにレギュラーの座を射止め、室蘭市の向陽中に入ると、めきめきとその頭角を現しはじめ道選抜チームにも選ばれた。ほどなくして名古屋に移り住んだが、そこでも猛練習を積み重ね、当然のように愛知県選抜にも名をつらねている。

中学生二年の二学期、父親の郷里加治木に帰ってきたが、南国鹿児島児島の気風にあったのか、地

域や加治木中にすっかり溶け込んで伸び伸びと育った。そのおかげで、サッカーへの情熱もさらに高まり、県や全国代表に選ばれた。そして、高校時代を迎えるのである。今や全国に誇るサッカーの名門・鹿児島実業へと進み、大輪の花は徐々にその片鱗を見せはじめていく……。



父 英憲さんもうれしそう

プロへの道

父英憲さんは

「プロの道は甘くない。たまたま調子が良かっただけです。反対に私はこれからの方が心配です」と、開幕戦の活躍にも、父親らしい慎重な発言。また今後、城選手に望みたいことは……

「今後、さらにマークが厳しくなりますから、それを乗り越えてほしい……。また、プロらしく立派な人間になってほしい」と厳しく批評。腰をすえた、息

子の今後をじっくり考えた発言である。

がんばれ城選手!

城選手へ一言

☆祖父・義信さん

「ケガをしないでがんばって、みんなの期待に応えてほしい」



祖父 城 義信さん

★加中・前原先生（加中時代サッカー部監督）

中学時代は……

「技術、ゴール前のセンスは、あのころからずば抜けて、誰よりも光るものがありましたね。だから、ゴール前にいる城のところにパスが通れば、点が入る気がしたものです……」

プロとして望むことは……

「彼にはスター性がありますが、各チームの選手はそれをつぶすため、これからはマークはむろん、当たりも烈しくなると思います。だから、ケガをしないでがんばってほしいと思います」



前原先生

内外に開かれた

文化の交流拠点

文化会館建設に着手

宇都宮町長は、三月十一日開催された第一回町議会定例会で、「(仮称)文化会館の建設」を柱とする八つの重点施策とともに「人、もの、技術の交流するまちづくり」「豊かな教育と文化あふれるまちづくり」「安心して住める健康なまちづくり」「自然と調和する快適なまちづくり」「個性あふれる産業振興のまちづくり」「行財政の推進」の六つの大綱を織り込んだ平成六年度の施政方針を説明しました。

針方政施

住民のための施策を推進

公共投資で景気回復

平成六年度の予算は、平成不況のもと、税収の落ち込みなど避けて通れない状況で、財政面では相変わらず窮屈な状態が続いています。しかし、こんな不況の時、しかも金利の低下時こそ、公共投資を増やして地方も景気回復を図らねばならないときなのです。

ちかごろ、各自治体はそれぞれの地域の特性を生かし、知恵とアイデア、創意工夫によって多様なまちづくりを進めるといふ地域間競争の時代、自治体間の格差がつく時代を迎えています。

しかし、今日のような厳しい財政環境下では、「知恵」「アイデア」だけでは地域間競争に勝てま

せん。そのためには「カネ」をどうつくるか」ということが不可欠で、新しいカネを作る努力をする自治体とそうでない自治体とは、このまま五、六年も経つと町づくりに大きな差が出てきます。

それに、例えばどんなに財政的に苦しくても「伸ばすべきものは伸ばす」ということがぜひとも必要です。まちづくりにとって最も重要なことは、例え全体がマイナス成長の中にあっても推進する、伸ばすという姿勢が必要なのです。

公債費比率が低いからといって、必ずしも優良自治体とはいえません。起債は、まちづくりの各種事業を進めるのに重要な財源(借金)



施政方針を述べる宇都宮町長

であり、世代間の公平負担という面からも肯定されてよい制度ですから、一定の範囲内ではこれを取り入れ、長期的視点に立つてまちづくりや住民福祉を積極的に進めることが必要です。もちろん、地方税や地方交付税のような一般財源で十分まかなえればよいのですが、大きな建設や投資事業等は起債に頼らざるを得ません。

自治体が住民のための仕事もしないで、その結果、財政は赤字が出ていない、公債費比率も高くない、というのも問題です。積極的にまちづくりや住民サービスの向上を図る、これこそが自治体の本来の任務なのです。

私は、町総合振興計画に掲げる加治木町の基本理念である「新しいふるさとを創造する交流拠点・加治木」をめざし、職員ともども最大限の努力をしていきます。

21世紀へ大きな躍進をめざし

八つの重点施策

平成六年度の予算を編成するに当たっては、国・県の施策の動向を見極めながら、厳しい財政事情の中、自主的な行財政運営を基本に編成し、重点施策として次の八つの施策を設定いたしました。

その施策の第一は、町民の長年の懸案であった文化活動の拠点としての(仮称)文化会館の建設を着手します。

二つ目に、町内道路及び街路網の整備、三つ目に高齢化社会に対応する福祉の充実、四つ目に教育と文化の町としての教育文化の充実、五つ目に下水道事業の整備と環境衛生の充実、六つ目に龍門滝

温泉を核とした龍門滝、宇曾ノ木溪谷周辺の整備・運営、七つ目に農業の振興と商工業の推進、八つ目に住民の声を町政に反映すべく住民との対話です。

これら八つの重点施策をメドとして、また本町がかかえている立場など、どれをとっても避けて通れない施策であり、総合的に判断して予算を編成いたしました。

本町政の限らない前進のため、所要の施策を積極的に展開し、きたるべき二十一世紀への大きな躍進に向けて、まちづくりのために精力的に努力を重ね、町民の負託に応えていきます。

8つの重点施策

- ☐ (仮称) 文化会館の建設
- ☐ 町内道路および街路網の整備
- ☐ 高齢化社会に対応する福祉の充実
- ☐ 教育と文化の町としての教育文化の充実
- ☐ 下水道事業の整備と環境衛生の充実
- ☐ 龍門滝温泉を核とした
龍門滝・宇曾ノ木溪谷周辺の整備
- ☐ 農業の振興と商工業の推進
- ☐ 住民との対話

人もの、技術の 交流する まちづくり

木田新興地区に新港を

海上交通を積極的に導入

スポーツ中核施設も誘致

大綱の第一点は「人、物、技術の交流するまちづくり」です。

本町新総合振興計画の基本理念「新しいふるさとを創造する交流拠点・加治木」を推進するため、さらにその機能を強化し、また人の交流を促進して地域に開かれたまちづくりを進めていきます。

本町における陸・海・空の交通の機能をさらに強化するため、木田新興地区の今後の整備計画と併行し、当地域に新港を整備できるように県へ計画書を提出していますが、県ではすでに災害緊急時に対応するための港湾整備事業の構

想もあるようで、近く当地区の調査・設計も始まる予定ですので、今後ともその実現に努力していきます。

これが実現すると、今までの港湾空間では成し得なかった文化生活を築しめるアミューズメント施設や、スポーツ施設等の充実を図ることで加治木独自の湾奥文化を形成することができ、また地域住民に質の高い住環境を提供し、かつ、県内外客の集う交流拠点として快適な水際の市街地を整備するなどして、新たな形で錦江湾との関わりを持つ人々の集まりである

街づくりができます。

また、特に空港からの県外客のうち、鹿児島・指宿方面又は大隅方面への海上アクセスの拠点としての機能や、昨年のあの風水害のとき見られたように、鹿児島への通勤・通学のための交通手段として海上交通を積極的に導入することが必要です。

さらに、これまで県スポーツ中核施設の誘致に努力してきましたが、県がいまだに発表していません。今後ともなお一層県に働きかけ

バイパスの

用地測量を開始

また、国道十号バイパスの建設促進については、今までも機会あるごとに議会と一体となつて陳情活動を行ってきましたが、昨年十一月から用地測量が始まりましたので、今後とも一日も早い着工に向けて努力していきます。

国際人との

交流を

次に、初めての事業として外国青年招致事業を導入。これは、公営団体等の国際交流関係事務の補助、民間国際交流団体の事業活動に対する助言・指導などを行う国際交流員（CIR）で、町の非常

ていきます。これが実現すると、スポーツ技術の向上や、県内外はもちろん、国際人との交流が進められることが期待できます。



高速道もスムーズに



バイパスは4車線になったが……

勤職員として招致し、自治体としての国際化への対応、民間国際交流団体との交流、地域住民への語学指導などを推進し、国際交流の促進を図っていきます。



世界に広がる新港に……

豊かな教育と 文化あふれる まちづくり

ふるさと教育を推進

大綱の第二点は「豊かな教育と文化あふれるまちづくり」です。

きたるべき新しい時代は、国際化、情報化、熟成化などの社会変化に対応した生涯学習の観点に立つ、個性的で創造的な教育のあり方が求められています。

今日まで培われてきた「輝かしい歴史と伝統」を継承しつつ、心身ともに健康で人間性豊かな町民の育成を願って、活力ある教育と文化、スポーツの振興を推進していきます。

また、教育の三本柱ともいわれる「学校教育、家庭教育、社会教育」と、これにふるさとを愛し、ふるさとを誇りにできる「ふるさと教育」にも力を入れます。

第一に学校教育の充実について



ふるさとの味をしっかりと

は、教育環境の充実に努め、就園や就学、育英奨学金などにも配慮するとともに、児童・生徒の学力向上、教職員の資質向上、生徒指導の充実を図ります。

また、特色ある学校づくりに取り組み、施設・設備の充実や諸研修会等に対する積極的な指導・援助を行い、一人一人を大事にした教育を推進していきます。

個性豊かな青少年を

第二に社会教育の振興です。社会教育は、基本目標に「学びあい、心ふれあう人づくり、まちづくり」をかけた、充実した生活や人生をおくれるよう、生涯各時期における学習の場の提供や、社会教育施設等の条件整備を進めて生涯学習の推進を積極的に行っていくます。

また、個性豊かで心身共にたくましく思いやりのある青少年を育成するため、異年齢層集団による自然体験学習活動や社会参加活動を促進し、家庭教育の充実をさらに押し進めていきます。

次に、社会の進展とともに、物の豊かさから心の豊かさを求められる今日、町民の芸術文化活動に対する期待はますます高まってきたおり、芸術文化活動の発表や鑑賞の機会を広げ、文化の香り高いまちづくりに努めます。

また、文化活動の拠点施設としての（仮称）文化会館の建設に着手するとともに、十分な活用が図られるよう管理・運営等を研究していきます。

さらに、多くの歴史的な文化遺産に富む本町の文化財は、郷土愛の精神を育むための貴重な史料であるとともに、次の世代に引き継ぐべき大切な財産であり、文化財の保存、活用、整備、愛護思想の普及等を積極的に進めます。

椋鳩十文学記念館は開館以来四年目を迎え、その間、県内はもとろん全国各地から来館者があり、一月末現在四万二千有余人の入館者をかぞえています。

児童文学者、動物物語作家として文学上優れた功績を残され、また図書館人として卓越した図書館経営をされた椋鳩十氏の業績を顕彰し、併せて資料等の収集、保管・展示を図り、広く椋鳩十の世界を紹介することにより、椋鳩十文学記念館の利用の促進を図って参ります。

生涯スポーツの 基礎づくりを

第三にスポーツ、レクリエーションの振興です。

町民の欲求に対応するため、温暖な気候、豊かな自然条件を生かした健康づくり、スポーツ活動を一体的に推進し「健康とスポーツの情報発信地」を基本とした地域づくりを目指していきます。

次に、学校保健の充実については、小児成人病予防検診をはじめとする予防と対策を進めます。

また、安全対策については、学校等との連携を深めながら適切な指導を進めていきます。



健康は自分でつくろう

安心して住める

健康な

まちづくり

高齢化社会に備え

ゴールドプランを具現化

大綱の第三点は「安心して住める健康なまちづくり」です。

まず社会福祉の充実、全ての町民が平等で安心して生きがいのある暮らしが営める社会の実現に努めていきます。

やすらぎと生きがいを与えるゴールドプラン、いわゆる福祉十年計画を具現化するとともに、既存のデイ・サービス事業、在宅老人短期保護事業、在宅高齢者福祉サービス総合調整事業、在宅介護

支援センター運営事業、ホームヘルパー派遣事業等を主体に、ひとり暮らしの老人やねたきり老人、虚弱老人、身体障害者等の在宅福祉のニーズに対応していきます。

また、介護ヘルパー派遣事業と併用し、巡回入浴車をフルに活用したり、福祉温泉バスを活用して龍門滝温泉までの送迎を行い、高齢者の健康とふれあいの場をさらに充実していきます。

また、公・私立合わせて七保育

コンピュータによる

個人別の「健康管理システムを開始」

次に保健衛生です。

まず予防接種ですが、予防接種法が四十五年ぶりに改正される予定で、義務制から勧奨制に、また予防接種の種類も見直しされるよう、今後の動向を十分見極めながら適切に対処していきます。

次に保健事業については、昨年度策定いたしました老人保健福祉計画に基づく保健サービスの目標に従って、基本健康診査、各種がん検診、健康相談、健康教育、機能訓練、訪問指導等の事業を実施します。さらに今年度から新規事

業として腹部超音波検診にも取り組みます。

老人保健事業は、保健・福祉の連携を密にしながらか保健サービスに努めていきます。

次に母子保健対策は、県の母子の健康増進事業「母子保健相談事業、母子保健地域活動事業、母子栄養健康づくり事業、一歳六か月児健診事業、一、二歳児フッ素塗布むし歯予防事業、五歳児歯科検診事業」に引き続き取り組み、母子保健の向上に努めます。次に食生活面については、新規

所での保育、また児童手当、児童扶養手当、特別児童扶養手当、父子世帯児童養育手当、母子家庭修学助成金の支給、母子家庭等医療費助成事業により生活の安定と児童福祉の増進を図っていきます。



健康づくりは楽しく

交通安全

教室を開催

次に交通安全対策ですが、本町は交通の要所にあり、交通安全対策については、ガードレール、カーブミラー等の安全施設の整備を図るとともに、平成六年度は、昨年度に引き続き特定交通安全施設整備事業・網掛川通り線の整備と交通安全教室の開催など、関係機関団体と協力して交通安全思想の普及徹底を図ります。

簡易水道の

拡張事業を

次に水道事業です。

普及率も上水道が九九・一％、簡易水道が七二・五％となり、全体の普及率も九四・六％となり、国が定めた十カ年計画の全国平均九四％をしのいでいます。

水道水の安定的供給を更に進めるために、町民の水道に対する多様な期待と要望に応えながら、各般の施策を推進していきます。そして、いつでも安全でおいしい水が供給できるよう水質管理の強化に努めつつ、未給水区域の解消を図るため、平成六年度は西別府・桑迫・菖蒲谷地区の簡易水道の拡張工事を施工することになっています。併せて、老朽管施設の改良や漏水対策及び業務サービスの向上も推進します。

自然と調和する 快適な まちづくり

災害に強いまちづくりを 急傾斜地などの把握を

第四点は「自然と調和する快適なまちづくり」です。

豊かな自然と快適な住環境が調和したまちづくりの推進を図るため、主要幹線道路と調和のとれた町内幹線道路網の整備及び改良・補修や、都市公園の整備、維持・補修、また昨年大雨による災害の早期復旧と、梅雨期や台風襲来に備えた土石流など危険予想地域や急傾斜地の把握、災害時の避難場所、避難路など避難体制の強化促進等、災害に強い町づくりに努めます。

本町における道路整備は、幹線



町並みも整然となりました

道路については補助事業の活用を図り、引き続き小山田線、須崎中福良線、明神東線の改良及び塩入川の改修や網掛川通り線の歩道設置を進めています。

この他、町単独事業として、町内一円にわたる道路の局部改良、舗装及び側溝の整備等を施工していきます。また、道路の維持管理についても、常に道路の状況を把握し、道路本来の機能が發揮でき

るよう的確な管理をしていきます。

また道路の整備に当たっては、地域の方々の理解と協力をいただき、今後とも積極的に進めていきます。

次に街路事業としては、継続して海浜通り線、岩原西通り線及び諏訪後通り線を施工します。海浜通り線及び岩原西通り線は、一部地権者の同意が得られず、やむなく事業期間を一年延長することになりました。諏訪後通り線は、平成六年度完成をめざして引き続き整備していきます。

次に都市公園については、現在都市計画決定された公園の事業が全て完了したため、町民のいこの場、レクリエーションの場として広く活用できるよう管理していきます。

次に住宅の整備促進ですが、住環境の改善を図るため、既存の住宅で老朽化した団地の建替事業と併せて、地域特別賃貸住宅制度を導入して優良住宅を供給してきましたが、今後とも、住生活の向上を図るべく安全性・快適性を図っていきます。

ゴミ袋の指定で

分別の徹底と減量化が

次に環境衛生は、まず生活・排水対策ですが、平成五年三月に水質汚濁防止法に基づき、生活排水対策重点地域として本町を含む湾奥二市十町が指定を受けたので、今後、生活排水対策推進計画を策定していくため、本年度は資料の収集等の準備作業を進めます。

また、河川や鹿兒島湾の汚濁の主要因である家庭の生活排水対策ですが、し尿処理を含めて、始良町と公共下水道事業の推進に引き続き努めると共に、小型合併処理浄化槽設置整備事業を導入するため、平成六年度は鹿兒島県合併

処理浄化槽推進市町村協議会に加入し、厚生省補助事業採択を受けるための生活排水処理計画策定、合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付要綱の策定に取り組み、それと併行して町民に普及、啓発していきます。

次に廃棄物対策ですが、昨年度は分別の徹底、ごみ減量、安全な収集を目的にごみ袋を指定化したところ、町民の理解と協力を得てスムーズに移行することができました。これを機に、町民のゴミに対する認識が深くなりました。

今後とも行政、排出事業者、町

民が一体となって各種団体等とも連携をとりながら、海岸・河川等を含め、町内全域のあき缶や散乱ごみについての環境美化意識の高揚や実践活動を続けていきます。

町民の命と

財産を守る

次に消防・防災です。

町民の生命や財産を、火災や地震、水害から守ることは行政の大きな役割の一つです。消防機材、器具の整備を図る一方、消防団員の訓練等にも配慮し、防災対策についても崖下や急傾斜地に近接する危険住宅の移転を促進する等、町民の生活の安定、生命・財産の保存に努めていきます。

個性あふれる 産業振興の まちづくり

地域の特性を生かし

観光レジャーを育成

大綱の第五点は「個性あふれる産業振興のまちづくり」です。

買物が楽しめる魅力ある商店街の形成、恵まれた交通条件を活用し、研究機関等頭脳立地型企業や公害のない隣空型企業の誘致、農業、林業が環境面に与える多面的な機能を活用しつつ、付加価値を高めた農産物の安定供給、また、地域の特性を生かした観光レジャーを育成していきます。

更に、豊かな農村地域の環境づくりをめざして、新農村振興運動を一層推進しながら、農業振興整備計画を本町農政の基本指標として取り組み、併せて、本年度は農業農村活性化推進事業の導入を図

り、農村等地域リーダーの育成や高付加価値型農業の推進、更には特産品等の流通や市場調査を実施し、活性化の方策について積極的に関係機関や団体と協議を進めていきます。

また、米の輸入自由化に対処するため、生産の安定した「おいしい米づくり」に取り組み、併せて水田営農活性化対策も引き続き検討していきます。

県営ほ場整備事業は、昨年度で面工事は終了しましたので、平成六年度は三工区の補完工事と一部確定測量の実施を計画していくと共に、県単独農業農村整備事業では、農道の舗装改良として、昨年

度先送りした小山田・下学力地区を含めまして四地区の整備を実施していきます。

また、県営畑地帯農道網整備事業では昨年度に引き続き、西浦地区と楠原地区の畑作の振興を図るために、生鮮野菜輸送時の荷傷みを防止するため防塵対策を実施します。

次に農地保全事業は、昨年度に引き続き県営シラス対策事業で小山田・市来原地区を、団体営事業

さえずりの森オープン

利用者の定着化を

次に水産業の振興ですが、水産業は錦江湾を主な魚場とする外水面と、網掛川を中心とする内水面漁業がありますが、いずれも本町観光振興にも重要な役割をもっていますので、流域や沿岸の環境整備と資源確保のための放流などを行っていきます。

商工業の振興は、商工会の意欲的な取り組みにより年々各種団体との連携が深まり、各種イベント等に活気がうかがえます。さらに商店街に活気をよみがえらすために、商店街の近代化と集客対策に努めていきます。

次に観光事業については、恵まれた観光資源や交通条件等の活用を図りながら推進し、特に整備が一段と進んだ龍門滝や、人気のある龍門滝温泉、さらに「さえずり

で西別府・菖蒲谷地区を中心に排水路等の整備を行い農地の保全に努めます。

林業の振興については、森林の持つ多面的な公益性を最大限に活用するため、健全な森林の育成に努力していきます。また、町民を災害から守るため治山治水事業の積極的導入、健全な森林を育てるため除伐・間伐の推進、森林の環境整備も推進していきます。



着々と整備がすすむキャンプ場

の森」オープンに向けて、道路網や案内標識等の整備を進め、観光客や利用者の定着化を図っていきます。



龍門滝温泉も観光に一役

行財政

柔軟な発想で諸施策を

最後に、大綱の第六点は「行財政の推進」です。

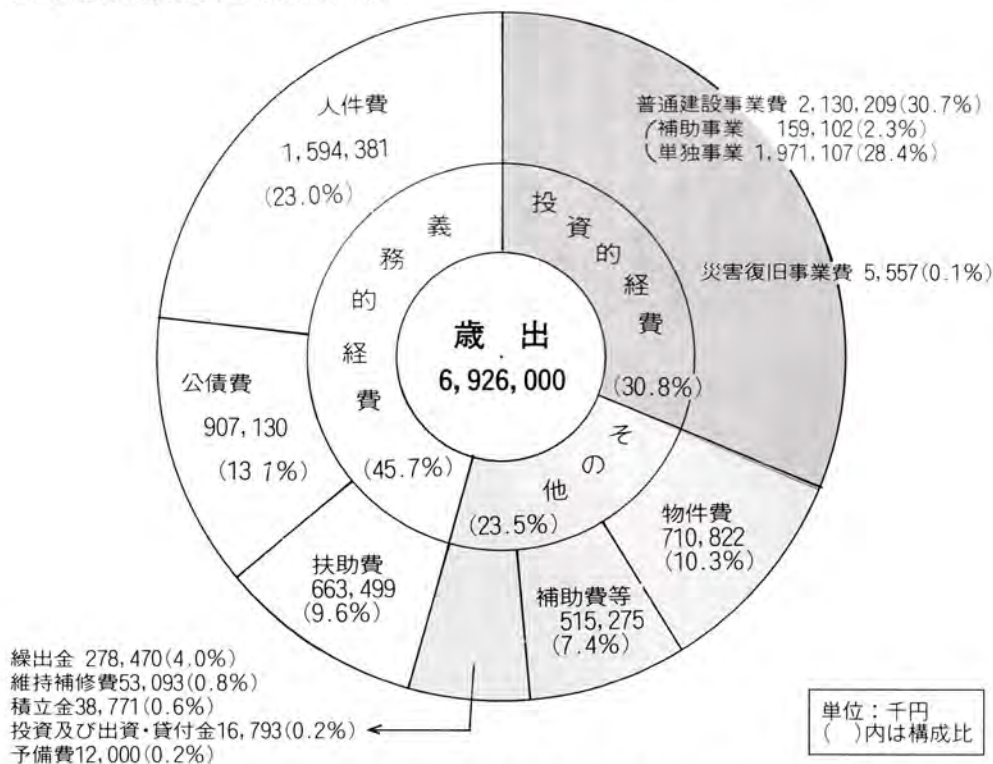
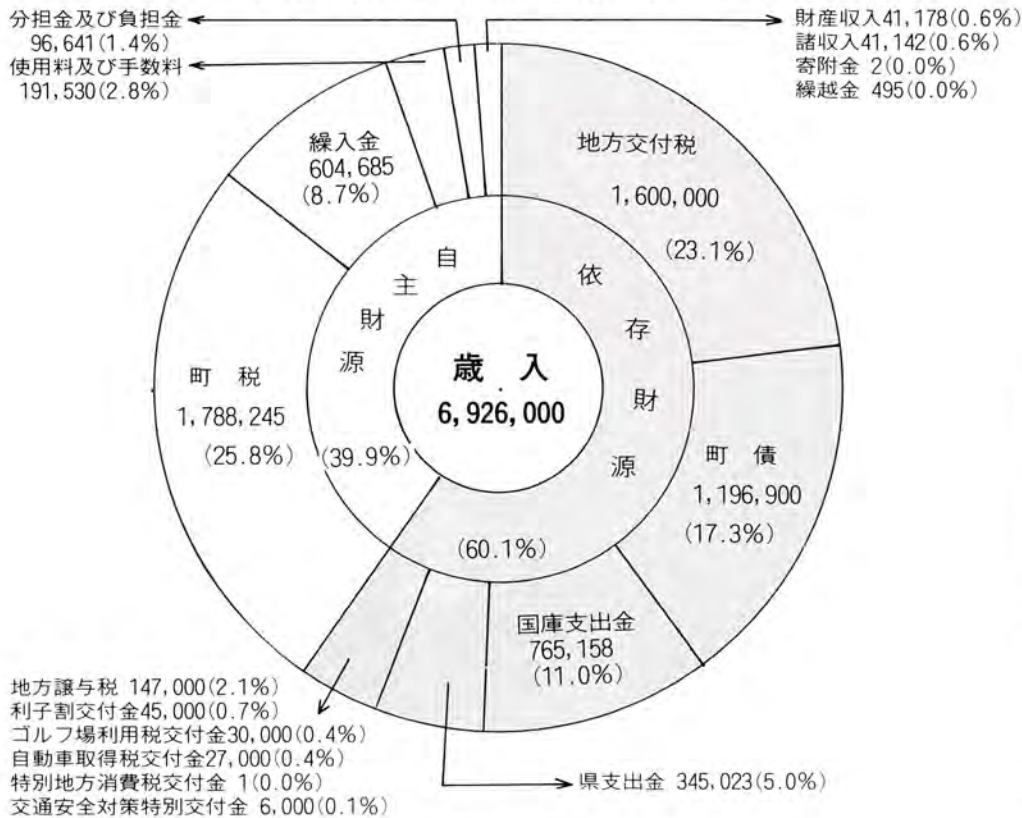
行財政の推進に当たっては、今日の長引く不況の中、限られた財源の中で最大の行政効果を上げる

ことが重要で、今後とも行政改革の一層の推進に努めるとともに、日々刻々と変化する社会情勢と、多様化する住民のニーズを的確に把握して、柔軟な発想に立った諸

行政施策を推進していきます。また、職員が多様な能力・知識を修得し、行政に対する確にに対応できるよう、各種研修会に積極的に参加させ、職員の資質の向上を図り、絶えず自らを戒め、行政の規律を正し、明るい行政を目標に町民の負託に応えるべく最大限の

努力をしてまいります。以上、平成6年度の町政を推進するに当たり、主な施策について所信の一端を申し述べましたが、平成6年度の一般会計予算は、六十九億二千六百万円で、昨年度当初予算に比較し二・一・八%の伸びとなっております。

平成6年度一般会計当初予算の構成



単位：千円
()内は構成比

平成6年度当初予算の総額

会計名	予算額
一般会計	69億2,600万円
国民健康保険特別会計	15億1,946万5千円
簡易水道事業特別会計	1億5,103万2千円
地域下水処理事業特別会計	3,255万5千円
老人保健医療特別会計	21億3,603万2千円
農林業労働者災害共済事業特別会計	188万6千円

ごころは衛生協会

町内をパトロール

空きカンがこんなに！

町衛生協会では、毎年一〜二回の町内美化作業を実施していますが、今年は三月九日、理事十七人町職員三人で町内四か所の清掃に汗を流しました。

この日は、みんなで手分けして須崎海岸、網掛川堤防、高井田林道、火葬場への町道の空きカン拾いを行いました。理事らはその量におどろいた様子で、なぜこうもポイ捨てが多いのだろうと嘆息

まじりに、ビニール袋三十五個分の空きカンを回収しました。みなさん、車から空きカンのポイ捨てはやめましょう。



おつかれさまでした

いくら暗くても

あなたの良心は見ている

今を盛りと咲き誇った桜も、数日間ですの短い命を終えた。それと同時に、酒に浮かれ、ドンチヤン騒ぎで春を謳歌した花見客の足も、潮が引くように遠のいた。

だが、桜のシーズンを終えた町内の公園、とりわけ高岡公園や網掛川公園は、見るからにわびしい。見渡すかぎりゴミの海だ。

散乱する弁当ガラやビニール袋が春風に舞い、一升ビンやビールビンもゴロゴロして、所々に割れたビンのかけらが牙をむ

ゴミはしっかり

持ち帰ろう

いていた。なぜ、後始末をしないうのだろう。ヨチヨチ歩きの幼児も多いのだ。ケガをするのは目に見えている。そのような行為をする人に、花見を楽しむ資格はない。

公園は自分だけのものではない。後から来る人のことを思いやる気配りが大事だ。公園関係者は、「昼間はチリを持って帰るが、夜は飲み食いしたまま帰る人もいる」となげく。

いくら暗くても、誰も見ていないと思っではいけない。あなたの良心は見ているのだ。



1日でトラック1台分のゴミが

くらしに役立っています

厚生年金・国民年金積立金

厚生年金保険及び国民年金の被保険者の方々から徴収された保険料の積立金の一部は、市町村などの地方公共団体に還元融資され、わたしたちの身近な福祉の増進や生活の向上に直接役立つ施設設備の建設費などに使われています。

町では、平成四年度に引き続き平成五年度も三千百万の融資を受け、西別府の曲田・桃木野自治会の簡易水道拡張事業を行いました。また、平成六年度もこの融資で桑迫・菰蒲谷自治会の簡易水道拡張事業を行う予定です。

教育功労者に感謝状

町教育委員会

町内の学校で、加治木町の教育振興に貢献され、このほど退職された五人の先生に四月八日、町と教育委員会から感謝状が贈られます。

長い間、ごころうさまでした

(肥後英一郎先生)
錦江小学校の校長として、平成四年四月一日から二年間勤務。

(村永義明先生)
教諭として、昭和六十二年四月一日から平成六年三月三十一日まで、加治木小学校に勤務。

(野添明先生)
教諭として、昭和六十二年四月一日から平成六年三月三十一日まで、加治木中学校に勤務。

(永田信道先生)
昭和六十三年四月一日から平成六年三月三十一日まで加治木中学校に勤務。

(米澤律先生)
教諭として、平成四年四月一日から平成六年三月三十一日まで永原小学校に勤務。



ちよっぴりさみしそう……

公表

電子計算機処理に係る

個人情報情報の記録項目の公表

町では、平成二年一月から行政事務のスピード化及び住民サービスの向上を図るため、電子計算機を導入して個人情報情報の記録項目を入力していますが、その処理に当たっては、住民のプライバシーを侵害しないよう十分配慮しているところです。

さらに平成六年度からは、個別健康管理指導の充実を図るための項目も加えられ、電子計算機処理による「健康管理システム」がいよいよ本稼働します。

この個人情報記録項目内容は、毎年町民のみなさまにお知らせすることになっていきますので、ここに公表します。



データはすぐひきだせる

- ① 住民基本台帳に関するもの
市町コード、個人コード、異動年月日、届出年月日、異動事由、世帯番号住所、方書、小学校区、中学校区、納税組合、年金納付組織、世帯主氏名、住民区分、氏名、生年月日、性別、続柄、住民となった年月日、住民となった届出年月日、本籍地、消除年月日、前住所、転出先住所、戸籍筆頭者氏名
- ② 国民健康保険に関するもの
資格区分、受診記号番号、取得年月日、取得事由、喪失年月日、喪失事由、届出年月日、変更年月日、変更事由、国保世帯番号、異動年月日、退職者区分、該当事由、該当年月日、非該当年月日、届出年月日
- ③ 国民年金に関するもの
年金手帳記号番号、年金種別、取得年月日、取得事由、喪失年月日、喪失事由、変更年月日、変更事由、免除区分、免除開始年月、免除廃止年月、前納最終月日、不在区分、3号者手帳記号番号、納付金額、納付年月日、証書記号番号、証書交付年月日、支払郵便局、失権年月日、失権事由、配偶者コード、扶養義務者コード
- ④ 児童手当に関するもの
児童区分、種別、支給開始年月日、金融機関コード、口座種別、口座番号口座名義人、支給消滅年月、消滅事由、認定年月日、認定番号、加入年金種別、加入年金番号、同居別居区分、監護生計区分、在学区分
- ⑤ 福祉関係に関するもの
等級、障害区分、重度心身医療区分、医療区分、医療証番号、扶助区分、認定番号、扶助開始年月、扶助廃止年月、児童扶養手当区分、特別児童扶養手当区分、福祉手当区分、生活保護世帯区分、保育所名、保護者コード、園児コード、児童福祉負担金
- ⑥ 教育に関するもの
幼稚園コード、園児コード、保護者コード、入園料、幼稚園使用料、階層小学校区、中学校区、保護者氏名
- ⑦ 選挙に関するもの
投票区、表示区分、登録年月日、抹消年月日
- ⑧ 町営住宅に関するもの
団地名、種別、料金、料金区分、住宅番号、入居年月日
- ⑨ 上水道に関するもの
世帯コード、メーター取付コード、氏名、検針地区、納付区分、用途、簿冊番号、口径、メーター番号、メーター有効期限、当初検針年月日、当初検針指針、メーター料区分、整理番号、世帯人員、前回検針年月日、前回指針、前回使用水量、今回指針年月日、今回指針、今回使用水量、減免水量、推定ピット、基本水量、基本料金、超過1水量、超過1料金、超過2水量、超過2料金、超過3水量、超過3料金、メーター料、工事費、金融機関名、口座番号、住所、郵便番号、郵送区分
- ⑩ 下水道に関するもの
団地コード、住宅番号、使用水量、下水道使用料
- ⑪ 職員給与に関するもの
所属コード、職員番号、共済組合コード、氏名、性別、生年月日、採用年月日、学歴コード、卒業年月日、経験年数、職名コード、職種コード、等級、号級、昇給月、現給発令年月日、月額特勤手当コード、管理職手当コード、会計区分、仕訳コード(款・項・目)、住居手当、扶養手当、児童手当、通勤手当、法定控除項目(所得税、町県民税、共済組合個人掛金等)、共済組合償還金、共済預金、生命保険、財形貯蓄、課税標準額、時間外勤務時間数、休日勤務時間数、月額特勤手当、給料減額時間、調整手当額
- ⑫ 固定資産税に関するもの
(土地)
一筆コード、異動年月日、異動事由、所有者コード、納税義務者コード、取得年月日、取得事由、所在地番、筆外、台帳地目、現況地目、非課税区分、農地区分、台帳地積、現況地積、住宅用地積、評価額、課税標準額、住居数、標準地コード、路線番号、間口、奥行、形状、補正率、その他比率割合、一区画地番、合算区分(家屋)
一棟コード、異動年月日、異動事由、所有者コード、納税義務者コード、取得年月日、取得事由、所

在地番、棟数、棟数除外、非課税区分、家屋番号、種類、構造、屋根の種類、階数、登記床面積、軽減区分、併用面積、㎡当り評点数、評価額、建築年次、軽減開始年、軽減床面積、軽減戸数、合算区分、理論価格、前評価額

(償却資産)

所有者コード、資産の種類、資産コード、資産の名称、数量、取得年月日、取得価格、耐用年数、減価残存率、課税標準の特例、課税標準額、増加事由、減少事由、減少区分

⑬ 軽自動車税に関するもの

軽自動車コード、異動年月日、所有者コード、車種コード、標識番号、課税区分、世帯コード、定置区分、納税管理人代表者コード、車名、形式及び年式、原動機の種類、車体番号、形式認定番号、総排気量

⑭ 町民税の賦課に関するもの

納税義務者コード、整理番号、申告区分、主所得区分、均等割区分、徴収区分、所得額(営業、農業、その他事業、不動産、利子、配当、給与、総合譲渡、一時、土地等事業、短期、分離短期譲渡、分離長期譲渡、山林、変動、臨時)、特別控除額(総合譲渡、一時、分離短期譲渡、分離長期譲渡、山林)、繰越控除、特例適用免税所得、みなし法人(事業区分、所得額、事業主報酬、過大報酬)、資産合算(区分、主所得者コード)、非課税所得、専従者控除(事業区分、青白区分、人数、金額)、雑損控除、

医療費控除、社会保険料、小規模企業共済掛金、生命保険料、個人年金保険料、配偶者特別控除、本人控除(特障、普障、老年者、寡婦、勤労学生、未成年)、控対配有無、扶養(老人数、同居老人数、其の他、特障数、同居特障、普障数)夫有、所得税額、事業所番号、一連番号、損害保険料、住宅取得控除、甲乙欄、中途就退年月日、性別、生年月日、氏名、住所、方書、年金区分、課税区分、非課税区分、損益通算ビット、調整税額判定所得、控除額、(本人、扶養、基礎、配偶者)、課税標準額、税額控除額、年税額、市町民税額(均等割、所得割)、調整額(町・県)

⑮ 国民健康保険税の賦課に関するもの

国保世帯コード、前国保世帯コード、国保主コード、主区分、賦課発生年月日、賦課消滅年月日、賦課年度、処理年月日、賦課標準額(資産割、所得割)、税額(資産割額、所得割額、均等割額、平等割額)、軽減(区分、判定数、判定所得、均等割額、合計額)、限度超過額、減額、年税額、月割後年税額

⑯ 自動振替口座に関するもの

個人コード、異動年月日、金融機関コード、口座種別、口座番号、口座名義人、自動振替科目、全期前納区分

⑰ 農家(耕作)台帳に関するもの

一筆コード、異動年月日、異動事由、耕作者コード、許可年月日、

取得事由、所在地番、筆外、台帳地目、現況地目、非課税区分、農地区分、台帳地積、現況地積、経営委員区分、45年以前管理、斡旋取得、台帳所有者、貸付人コード、減免率、転用用途、取得年月日、取得事由、地帯区分、水系区分、自小作区分、小作始期、小作終期

⑱ 住登外者(町内に居住しない、町内に資産等を有する者)に関するもの

住登外者コード、異動年月日、住登外区分、対象科目、法人コード、氏名又は事業所名、住所、方書、郵便番号、世帯コード、納税組合納税管理人、代表者氏名、都道府県コード

⑲ 特別徴収義務者に関するもの

特徴番号、郵便番号、法人コード、事業所名、所在地、業種

20 保健衛生に関するもの

塵芥コード、口座振替コード、金融機関コード、自治会コード、階層区分、畜大所有者名、予防接種、予防検診、乳幼児医療、検診番号、老人医療

21 町行政全般に関するもの

自治会コード、自治会長名、公民館長名

22 道路台帳に関するもの

路線番号、路線名、道路種別、図面番号、橋梁区分、延長、重用区間、累加延長、道路幅員、改良、未改良区分、立体横断施設区分、曲率半径30以下の有無、鉄道との交差の有無、勾配8%以上の有無、中央植樹施設の有無

23 健康管理に関するもの

(基本)

自覚症状、既往症、現病歴、過去の健診受診状況、嗜好、家族歴、身体計測、血圧測定、検尿、肝機能検査、循環器検査、腎機能検査、貧血検査、血糖検査、心電図、眼底検査、診察結果、総合判定

(結核及び癌検診)

結核検診、肺がん、子宮がん、胃がん、大腸がん、乳がん(触診・超音波)

(妊婦健診)

妊婦の情報(氏名、血液型、職場)夫の情報(氏名、血液型、職場)届出日、出産予定日、妊娠歴、既往歴、各種学級講座、妊婦健診受診状況、産後の状況、強化食品受給状況

(乳幼児健診)

分娩状況、出生時状況、既往症、

栄養状況、発育発達状況、精神機能発達、身体計測、健診所見、診断及び指導事項

(歯科検診)

歯科検診所見、生歯及び処置歯数、口腔状況、指しゃぶりの有無、口腔内疾患の有無、フッ素塗布の有無、指導内容

(予防接種)

三種混合接種記録、二種混合接種記録、ポリオ、麻疹(MMR)、日本脳炎、風疹、ツベルクリン、BCG

(その他)

次回訪問計画、日常生活状況、主治医指示、福祉状況、保険種類、介護状況、訪問時の状況、家族状況、制度の利用状況、健康教育受講状況、健康相談状況

シンボルマークを募集!

始良地区体育協会連絡協議会(一市十一町)では、広く地区民に親しまれるシンボルマークを募集しています。

一、応募資格

始良地区一市11町の居住者

二、作品基準

- (1) ハガキ大で三色以内
- (2) 文字、数字は使用しない
- (3) 自作品で未発表のもの

三、提出先

始良地区体育協会連絡協議会

〒899-152

加治木町諏訪町12
始良教育事務所内

四、締切り

六月六日(月) 消印有効

五、発表

第二十六回始良地区体育大会開会式席上

六、表彰

優秀賞1 賞状と賞品

七、その他

- (1) 入賞作品は補作する場合もある。
- (2) 入賞作品の著作権は当協会に属する。

※くわしいことは
始良教育事務所まで

☎六三三三一一

保健婦だより

健康管理システム

四月から開始

急速なテンポで高齢化社会を迎えようとしている今日、健康で過ごやかな人生を送れることは、みんなの切実な願いです。

しかし、個人で自分の健康を記録することはなかなかむずかしいものです。そのため、町で健康管理システムを開始することになりました。

この健康管理システムは、住民の方々の健康診査（基本健診、胃がん、肺がん、大腸がん、子宮がん、乳がんなど）の記録等をコンピュータに入力し、個人の健康保持・増進を総合的に管理するもので、もちろん個人のプライバシー

は厳重に守られます。

さらには、保健婦などによる健康相談、健康教育等の一層の充実が期待でき、また乳幼児健診、予防接種等いろいろな分野まで幅広く活用されます。

健康は自ら守り、つくっていくものです。平成六年度の健康診査や予防接種の日程等は各世帯に配布してありますので、積極的に健康診査を受けましょう。

受診については、保健センターに健康診査受診者調査表を提出する必要があります。この調査表によつて個人あてに通知をしますのて、まだ未提出の人は早めに出し



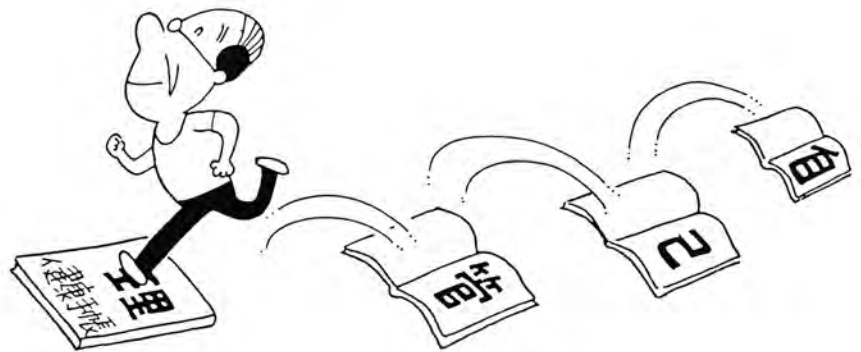
コンピュータでチェック

てください。

保健事業

保健センターでは、毎年四十歳以上の基本健診、胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診を実施しています。対象者の方は必ず受診しましょう。

- 事業所で受診する方
- 人間ドックで受診する方



- 病院で継続治療の方

また、三十歳以上の女性の方は婦人検診がプラスされます。

〔基本健診内容〕

血液検査・コレステロール・中性脂肪・HDLコレステロール・GOT・GPT・貧血検査・血糖検査・クレアチニン検査・γ-GPT・血圧測定・心電図・眼底検査・診察

〔平成四年度の主な結果〕

基本健診受診者数 二、二八一人
コレステロールの高い方

血圧の高い方 六一・六％
要指導 四一・五％

※総合判定 要指導 三七・六％
要医療 三九・六％

異常なし 二二・八％
※がんの発見

□胃がん（受診者一、〇五一一人）

□子宮がん（受診者一、〇〇二人）

□大腸がん（受診者五七五人）

□肺がん（受診者一五七一人）

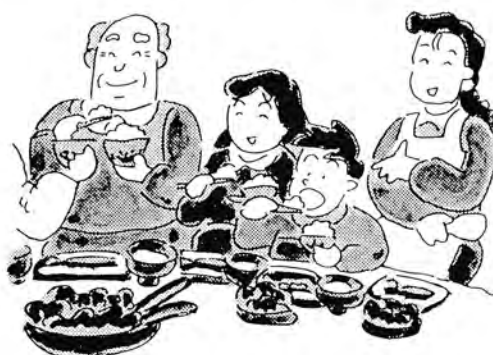
□肺がん・結核検診で（受診者四、五八八人）

二人

一万歩ウォーキング

毎月第二日曜日

龍門滝温泉集合9時



このように基本健診は、がんなどの病気を早期発見して治療できるシステムで、その死亡率を半減させるとともに、ねたきり老人をつくらないようにする効果があるのです。

あなたも、家族そろって快適な生活が送れるよう、四十歳健診であなた自身の健康をチェックしてください。

5 月 保 健 行 事 予 定 表

日 曜	行 事	日 曜	行 事
2 月	健康相談 9:30~11:00 保健センター	18 水	日脳 { 13:30~14:00 町営体育館 機能訓練 9:30~11:00 保健センター 13:30~13:45 永原小学校 母親学級 13:30~15:00 保健センター
6 金		19 木	母子健康相談 13:30~15:00 保健センター
8 日	1万歩ウォーキング 9:00~ 龍門滝温泉集合	20 金	3カ月児健診 13:15~13:45 保健センター 三種混合 13:30~14:00 町営体育館
9 月	健康相談 9:30~11:00 保健センター	23 月	健康相談 9:30~11:00 保健センター
10 火	健康相談(温泉) 10:00~15:00	24 火	1歳6か月児健診 日脳 { 13:30~14:00 町営体育館 13:15~13:45 保健センター 13:30~13:45 竜門小学校
11 水	機能訓練 9:30~11:00 保健センター 育児学級 13:30~ 保健センター	25 水	母親学級 13:30~15:00 保健センター 機能訓練 日脳 { 13:30~14:00 町営体育館 健康相談(温泉) 10:00~15:00 13:30~13:45 永原小学校
12 木	1、2歳児歯科事業 日脳 { 13:30~14:00 町営体育館 受付 13:15~13:45 13:30~13:45 竜門小学校	26 木	ポリオ生ワクチン投与 { 13:30~14:00 町営体育館 13:30~13:45 竜門小学校
13 金	日脳 { 13:30~14:00 町営体育館 13:30~13:45 永原小学校	27 金	ポリオ生ワクチン投与 { 13:30~14:00 町営体育館 13:30~13:45 永原小学校
16 月	健康相談 9:30~11:00 保健センター	30 月	健康相談 9:30~11:00 保健センター
17 火	日脳 { 13:30~14:00 町営体育館 13:30~13:45 竜門小学校	31 火	ポリオワクチン投与(脱漏) 13:45~14:00 町営体育館



おひなさまみたい...

かねては活発でおしゃべり好きな女の子たちも、今日はきれいな着物に包まれて少し緊張気な子がやって来た。

も春の訪れを告げる可愛い舞子たちがやって来た。

治会恒例の三月の「節句踊り」である。三月は女の子の節句・ひな祭りとして全国的に知られているが、鹿児島地方ではいろいろな伝統行事は旧暦で催すのが慣習となっている。隈原地区のひな女祭りも同様である。

▼四月三日。来た来た、今年も春の訪れを告げる可愛い舞子たちがやって来た。



▼「踊り」は、いはい、それ来た宿はどけ取ろうか、宿は下田のオハラハル屋敷、ここ楠園自治会恒例の三月の「節句踊り」である。三月は女の子の節句・ひな祭りとして全国的に知られているが、鹿児島地方ではいろいろな伝統行事は旧暦で催すのが慣習となっている。隈原地区のひな女祭りも同様である。

味か、モジモジ、ソワソワの仕草もおかしく、まるで天使だ。早朝から夕方まで、自治会内の女の子がいて家を一軒一軒回り、女の子がお雛様のようにきれいになるように、また無病息災を祈って踊っていく。

この行事は、昔から六年生が取り仕切ることになっており、先輩から教わった踊りを下級生に教え、当日は公民館での昼食の世話や道順なども決め、先頭に立って各家を回ってゆく。

訪問した先では、まず冒頭の歌に合わせ、みんなで一回り踊

春の可愛い天使たち

みんなで踊れば楽しい

り、そうして一年から五年まで順に歌や踊りを披露し、踊り終えると、またお別れの歌で踊って辞去するのである。

♪ もうみなさん よかろじやないか 足もだれたしオハラ手もだれたし

午後を過ぎると、歌の文句のとおり、総勢十五人の舞子さんたちも、意気揚々と出陣した朝とはうって変わって、すっかりくたびれた様子。だが六年生の役割はまだ終わっていない。そんなみんなを励まし、ハードなスケジュールをこなすのだ。日暮れ近くになり、無事に公民館にたどり着くと、ようやく長い



社会教育である。この経験によって、昔の地域の女性の文化がどんなものだったのか、何かしらおぼろげに幼い胸に焼き付いたはずだ。やがて結婚して加治木町を後にしても、その思い出はきつと彼女の心をとらえて離さず、後生大事に育てられていくことだろう。

社会教育である。

一日が終わるのである。▼このごろ地域における、こうした縦割りの活動はあまりみられなくなった。もちろん、空きカン拾いなどの子供会行事はあるが、それはその日だけのものがあり、必ずしもお互いの気持ちがいっしょになっていないとは言えない。このように一年生から六年生までの女の子が、ひと月前から一緒に伝統行事に打ち込むのはめずらしい。だが、みんなが踊れば楽しいはずだ。もちろん、こんなことは学校では教えない。地域ならではの

上村美由紀さんら二十人に 献血功労章を授与

このほど、愛の献血運動にご協力された町内二十人の方に、鹿児島県赤十字血液センターから金色有功章（五十回・六人）と銀色有功章（三十回・十四人）が贈られました。

かねてから献血事業の推進については、事業所や一般住民の方々のあたたかいご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

さて現在、鹿児島県では毎日五百人以上の献血協力者を必要としています。あなたの献血で尊い命が救われるのです。みなさん、どうか献血にご協力ください。
表彰された方々（敬称略）

〔金色有功章〕

上村美由紀（柳田）▽中元利郎（岩原西）▽増田明（豊町）▽西迫雅子（中塩入）▽石原冬記（西浦西）▽大木兼次（吉原）

〔銀色有功章〕

長谷川寛之（於里）▽寺師秀孝（下浜）▽木場正夫（岩原東）▽崎山栄子（吉原）▽福元剛（吉原）▽下楠蘭久之（江口団地）▽山元隆一郎（小島）▽蓬原信一（菰蒲谷）▽小宮路昭一（赤坂）▽木原正直（蔵王団地）▽中原香子（中央）▽湯川敏行（中央）▽重松徹（豊町）▽蘭田孝男（毛上）

伊勢神社が完成

御神馬も祝う

木田西ノ原にある伊勢神社の建替工事が終り落成式が四月十日、氏子や来賓がおおぜい参加して厳粛にとり行われました。

伊勢神社は加治木五社のひとつで、神体は木像二体、丈一尺四寸あり、祭神は天照大神。昔、石原という人が伊勢から勧請したといわれていますが、一説には、春日神社より前に勧請され、天正・慶長のころ緑高があったのを取り上げられたが、島津義弘が代宮司へ

祭米二俵を寄進したと伝えられています。

しかし最近、この由緒ある伊勢神社も、長い間の風雨にさらされ、昔の面影は見えず影もなくなるほど老朽化が進行。それを愁いた氏子が話し合い、昨年五月から建替工事に着手していたものです。境内で御神馬の馬踊りが披露されると、いつもはひっそりとした境内もおおぜいの人でにぎわっていました。



りっぱな神殿が…



ふんいきがよくなりました

季節の草花を楽しむ 緑化推進コミュニティ助成事業

あなたの買う「宝くじ」で、毎年町の事業が行われているのをご存知ですか。

あなたはハズレてしまっても、町に宝くじ普及広報事業の一環として「コミュニティ助成事業」の補助金があるのです。…すこしはホッとしたか？
平成五年度は、加治木小学校の

東側（網掛川沿い）の植樹帯にドングリのなるマテバシイの木と、キリシマツツジを植え、季節の草花を楽しむことができるようになりました。

道行く人や、加治木小学校の先生たちから「雰囲気がよくなり、きれいになりました」と喜ばれています。

ノボリでアピール

ゴミ出しマナーとリサイクル

もとのゴミ
もどなりゴミにわけの心で
きれいな町づくり

先ほど行われた「加治木町きれいな街づくり標語コンクール」で特選に入賞した作品が、赤や青、緑のきれいなノボリとして生まれ変わり、資源ゴミ回収の三月十三日に初めてお目見えしました。
このノボリは小学生六つ、一般三つの九人の作品で、四本ずつの合計三十六本。風にひるがえる色あざやかに染め抜かれた文字が、作者一人ひとりの真意を訴えるようににくつきりと浮かび上がっていました。

資源ゴミを搬入した人たちはそのノボリを目にして、ゴミ出しのマナーやリサイクル活動の重要性をあらためて再確認しているようでした。



ノボリがリサイクルを訴えて

陶板の壁画が完成

竜門小学校



良い思い出ができましたネ

竜門小学校区は龍門司焼で知られる焼き物のふるさと。竜門小学校ではそれを活かし、子どもたちの心に学校生活の楽しい思い出を焼きつけようと、今年も陶板の壁画を作りました。

これは桑水流先生の担当する二年生九人の作品で、先生は昨年、六年生と陶板の壁画を手がけ、すでに体験済み。子どもたちは、父兄の手伝いをもらいながら、三か月を費やし完成した作品を前に、型取りや色塗り、本焼きまでの苦勞を忘れて、「あんな変な色が、こんなあざやかな色に変わるなんて」と感動しきりでした。

同窓生が八万円寄付

加治木中学校

加治木中学校を昭和四十四年に卒業した有志五十三人を代表して、福永和則さんと屋所克郎さんが三月十五日母校を訪れ、齋藤校長に八万円を寄付しました。

これは、今年の初午祭に厄払いの馬を出した経費の余りですが、その記念に母校に寄付しようと思ったので、齋藤校長は二人から手渡されたお金を、「大事に使わせていただきます」とお礼を述べていました。



ありがとうございます

緑の中を軽快に

町ジョギング大会

加治木町ジョギング大会は快晴の三月十三日、緑豊かな田園風景の竜門小学校の周りで行われ、小学校三の部の部で大迫弘樹君が優勝しました。

成績・敬称略



よくがんばったネ



ありがとうございます

心に残る記念品を

永原小の矢野校長

永原小学校の矢野兼雄校長は三月二十四日、今年の卒業生七人(男四人・女三人)に手作りの記念品を贈りました。

永原地区は、見渡せば孟宗竹の産地。そこで矢野校長は、子どもたちにふるさとの自然を忘れないでほしい」と思い立ち、二月はじ

めから作業を開始。女子には花のように優しい心をと根っこを使つた花挿しを、男子には向学心に燃えるようにと五本の竹を組み合わせたエンピツ立てをと、卒業生一人ひとりの顔を思い浮かべながら丹精こめて作つたものです。

柁城ソフト二年連続優勝!

県チビツ子ソフト

第二十回鹿児島県ちびっこソフトボール大会の決勝戦が三月十三日鹿児島経済大学で行われ、柁城ソフトがみごと二年連続優勝を果たしました。

凱旋報告に役場を訪れた選手一行は、気迫と努力で獲得した金メダルを披露。宇都宮町長は選手一

人ひとりに語りかけ、「よくがんばったね、五年生はまた来年もがんばってくださいよ」とハッパをかけていました。
宮嶋監督をはじめ父兄の喜びようも大変なもので「わが子ながらもすごいことだ」と、この快挙に目をうるませていました。

〔小学生男子の部・三キ〕優勝：大迫弘樹▼二位：坂元政洋▼三位：満留大輔(中学生男子・五キ)優勝：松尾大佑▼二位：古寺大悟▼三位：榎谷祐輝(高校生男子・五キ)優勝：馬渡健一(一般男子・五キ)優勝：大脇武二(高校生男子・十キ)優勝：齊藤浩一▼二位：有蘭共郎▼三位：塚田保昭

〔一般男子・十キ〕優勝：原口正則▼二位：宮田昭二▼三位：柏木剛(小学生女子・三キ)優勝：大園明美▼二位：浜島由佳里(中学生女子・三キ)優勝：山角直子▼二位：内村佳代▼三位：軸屋ゆかり(高校生女子・三キ)優勝：水永里美(一般女子・三キ)優勝：坂元ヨリ子▼二位：浜田和子

棕鳩十

「物語のふるさと加治木」 碑が完成

一月以来工事中であった棕鳩十「物語のふるさと加治木」の随筆が、龍門司焼陶板により出来あがり、去る四月八日（金）午後二時から、みと子夫人をはじめ久保田家のご家族ならびに書家法元康州先生、龍門司焼川原輝夫理事長、製作にすんで協力をしてくださった幽芳会の皆さん、加治木町、溝辺町の読書会映画会の方々、その他多数ご参列をいただき、意義深く竣工式・祝賀会が開催されました。

棕鳩十先生は、昭和五年法政大学ご卒業、同年九月加治木高



ふるさとを加治木に求め

等女学校国語教師として赴任、以来十七年の長い間専ら女子教育にあたられ、今なお教え子の皆さんに敬慕されています。

県立図書館長になられてからも三年間通勤されているので、約二十年間加治木に住んでおられました。

この間に、「大造じいさんとガン」「栗野岳の主」などの作品を世に出され、児童文学界に大きな功績を残されました。

加治木は、棕鳩十児童文学の誕生の地といえるのであります。これらの物語のほかに、加治木での生活や思い出を書かれた随筆もたくさん残されています。

● ひぐらたき ● ヒガンバナ ● カヤブキの家 ● 小鳥の里 ● 石垣のある街 ● カエルの庭 ● 微動だにせぬ特攻兵 など

こういう加治木にゆかりのある随筆の中から特に味わい深い物語のふるさと加治木」の全文を、先生が生前親しみを殊のほか持っておられた龍門司焼陶板で製作できたということは、意義のあるすばらしいことであつたと思います。

碑は、文学記念館正門近くに建

加治木文化財ウオッチング(17)

入枝佐五右衛門尉長著

島津義弘に殉死した家来のこととは、以前「後藤塚」で簡単に説明しましたが、今回はその中の一人で、実窓寺磧（かわら）で腹を切った入枝佐五右衛門尉長著という人物について紹介しましょう。

島津義弘が逝去したのは元和五年（一六一九年）七月二十一日です。今から三百七十五年も前の事です。

そのとき、忠義の志厚い数人の家来たちは、義弘の遺体が鹿児島島の福昌寺に運ばれる八月十六日に、実窓寺磧という場所での発の時刻を見計らって「義弘公の恩に對して、冥土までお供したい」と申し合わせていま

てられ、入館者の第一印象として、感銘深く、鮮明に感じられる永久的な施設になるものであります。

碑文の最後の部分

私は、わが屋敷を訪れるこうした野の物たちを主人公にして、かなり多くの物語を書いた。ほんとに加治木という土地は、私の文学の源泉といつてもよい土地であると思う。

した。

佐五右衛門尉は切腹の当日、自宅で別れの盃を交わした後、見送りの人たちと家を出ようとした時、友人の白尾理右衛門が訪ねてきたので再び座敷に上がり盃を交わし、理右衛門のたつての頼みで紅葉狩という謡を二人でうたつたといひます。この時の、いつもと変わらぬ堂々とした佐五右衛門尉の声を聞いて理右衛門は「殉死して」お供するにふさわしい」と喜んで別れたそうです。

数時間後に切腹する佐五右衛門尉の日ごろと変わらぬ落ちついた態度は、まさに主君を親とも慕う

忠義の模範なのでしょうが、実母の胸を打つような話しも伝わっています。

佐五右衛門尉は父を早くに亡くし、姉は嫁いでいたので母親と一緒に暮らしていました。この時のことを母親は、涙声で次のように語っています。

「佐五右衛門尉の殉死は覚悟の上のことでしたから、切腹の日には女々しい事のないようにとよく言い聞かせておりました。

私も佐五右衛門尉には涙など見せずに、明るく別れをしようと決心していましたが、いざ、一人息子を切腹の場所に送り出す時は、自分が自分でないようで、「行つてきます」とあいさつを

した時など、何か胸中を突き上げ、押さえ切れないものがありました。やつとの思いで垣根に添いながら見送りましたところ、

本人はとても元気で出ていきましたが、しばらくして死体で帰ってきました。このときの苦しきは生涯忘れられません……」

殉死禁止令が出ているにもかかわらず、十三人の家来が義弘に殉死しました。入枝家は家禄没収されています。佐五右衛門尉二十八歳の時でした。



錦江小のうら

第5回かじき 龍門滝まつり 6月5日(日)

役場職員の異動

四月一日付()は旧課

経済課参事・瀬戸口悟(経済課長)
▼経済課長・杉田淳平(体育保健課長)
▼図書館長・坂元和久(社会教育課長兼図書館長)
▼今蘭敬介・社会教育課長(保健衛生課長補佐)
▼体育保健課長・中山修二(同課長補佐)
▼経済課参事・寺師秀孝(同課長補佐)
▼都市計画課参事・小城輝夫(同課長補佐)
▼保健衛生課参事・新納徳子(同課長補佐)
▼総務課長補佐兼文化会館建設準備係長・前島利春(企画課長補佐)
▼企画課長補佐・泉宣和(税務課長補佐)
▼住民課長補佐・榎谷勝(税務課長補佐)
▼税務課長補佐・久保繁(総務課長補佐)
▼社会教育課長補佐・富安一郎(同

課係長)
▼水道課長補佐・外園三郎(都市計画課係長)
▼都市計画課計画係長・大園親正(総務課管財係長)
▼総務課管財係長・屋所克郎(水道課工務係長)
▼総務課消防交通係長・犬童久志(共同調理場事務係長)
▼税務課徴収係長・東秀行(総務課消防交通係長)
▼税務課庶務係長・恒吉照三(収入役室出納係長)
▼体育保健課係長・原口正則(税務課庶務係長)
▼経済課農振係長兼農構係長・安藤政司(同課商工水産係長)
▼都市計画課街路係長・武田俊郎(同課計画係長)
▼土木課管理係長・小野田健一(企画課用地係長)
▼耕地課管理係長・原口隆嗣(土木課管

理係長)
▼加治木・小山田両保育所長・川上幸男(耕地課管理係長)
▼保健衛生課環境衛生係長・西猛志(加治木・小山田両保育所長)
▼社会教育課係長・堂森勝弘(記念館事務局長)
▼総務課財政係長・桃木野祥一(同課)
▼企画課用地係長・前田信秋(土木課)
▼経済課商工水産係長・木場順子(同課)
▼収入役室出納係長・脇田満穂(福祉課)
▼記念館事務局長・二見和彦(社会教育課)
▼共同調理場事務係長・二見昭(税務課)
▼福祉課幸和寮母子寮係長・中村和子(同課幸和寮)
▼保健衛生課保健係長・前田むつ子(同課)
▼総務課・岩下直司(体育保健課)
▼住民課・福森光枝(加治木幼稚園)
▼福祉課・本村鈴子(住民課)
▼加治木保育所・寺師ふみ子(小山田保育所)
▼小山田保育所・吉

国民年金保険料は

きちんと納めましょう

国民年金の保険料は毎月きちんと納めていますか?
平成五年四月分から六年三月分までの保険料は、役場の発行した納付書で、四月底日までに納めることになっています。納め忘れがないか、もう一度再確認しましょう。
※五月以降は、前の納付書では納められません。

もし、納め忘れがあったりすると将来、老齢基礎年金が減額されるばかりでなく、年金までもらえなくなる事もありますのでご注意ください。
※病気やケガなどで障害になった時の障害基礎年金や、子どもを残してご主人が亡くなった時の遺族基礎年金など、もらえなくなる場合があります。

六月一日は

「人権擁護委員の日」

みなさん、人権擁護委員制度をご存知ですか。

六月一日は、人権擁護委員法が制定された日です。人権は、人間が平和に生きていく上で最も大切な権利です。自分だけでなく、あなたもみんな人権が尊重されなければなりません。国の内外を問わず、人々がお互いに人権を守ることに、私たちが願っています。

全国人権擁護委員連合会では、六月一日を「人権擁護委員の日」と定め、この日を中心に皆さんとともに一層の人権思想の啓発に努めることを申し合わせています。

町内には、加治木町長から推薦されて法務大臣が委嘱した次の委員がおります。

相談は無料で、秘密は固く守られます。お気軽にご相談ください。

無料 人権法律相談

鹿児島県地方務局加治木支局のほか、次の人権擁護委員の方々が、自宅でも御相談に応じています。

お気軽にご相談下さい。
秘密は、固く守られます。

郡山政弘 木田一六三—一

(63—3585)

中摩多美子 反土二七五六

(62—2768)

篠崎利治 木田四二四二

(63—5175)

記事訂正とおわび

二月号の記事中誤りがありました。深くおわびし訂正します。

(敬称略)

12頁「御寄付」中
中福良東 森田瑤子 ↓ 瑤子

ビヤガーデンオープン —ふれあい物産館—

5月21日(土)～8月20日(土)まで
営業5時30分～9時30分まで

生があるじゃないか!



御家族
連れで……

★メニュー(つまみは大盛り)

生ビール 500円 からあげ 500円 やきとり 500円
焼酎 200円 枝豆 500円 フライドポテト 500円

お問い合わせは、ふれあい物産館へ (☎62-2246)

親子映画鑑賞会
〔福祉センター〕
日時 5月14日(土) 14時
映画 ①アジアオセアニアの動物たち
②かわいい動物の親子
日時 6月11日(土) 14時



映画
①やさしいライオン
②彦一とんちばなし
〔棕鳩十文学記念館自由の館〕
日時 5月29日(日) 10時
映画 ①おんぶおぼけ
②こぎつねのおくりもの
日時 6月26日(日) 10時
〔口演童話会〕
主催 加治木町親子映画会
※無料です。児童・生徒・親子多数ご鑑賞ください。
(都合によりフィルムを変更することがあります)

御寄付

香典返しのかわりに御寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。故人のごめい福をお祈りいたします。(一)内は故人

町育英奨学資金へ

五万円 永原 内村敏幸(長男昭敏三)
三万円 毛上 犬童 茂(妻トヨ子七)
三万円 町身体障害者福祉協議会へ
三万円 西堀入下 兒玉愛子(夫 寧七三)
一万円 迫上 岩元久子(夫 保六)
五万円 町社会福祉協議会へ
五万円 西堀入下 兒玉愛子(夫 寧七三)

うぶ声



出生児 保護者 自治会
東木 玲奈 浩二 赤坂
松田ひかる 和正 東堀入
中間 海正 博英 毘沙門町
七夕 萌 泉 中福良後
今井 里奈 章一 吉原
宮岡 凌馬 巧 赤坂
榎田 萌 洋一 赤坂
▽三月二十日までに住民台帳に記載された分を掲載いたしました。

平成6年5月在宅医表

1	松元医院	内科 溝辺町有川231 ☎59-2823
3	ザ王病院	内科・胃腸科・循環器科・理学療法科 加治木町反土2151-1 ☎66-4611
4	大井病院	内科・外科 加治木町本町141 ☎63-2291
5	加治木温泉病院	内科 加治木町木田4714 ☎62-0001
8	壱岐内科	内科・小児科・循環器科 加治木町諏訪町196 ☎62-2222
15	佐藤医院	内科・小児科 溝辺町有川327-2 ☎59-2607
22	池田医院	内科・小児科 加治木町本町358 ☎62-2220
29	川畑内科	内科・小児科 加治木町錦江町233 ☎63-1499

※ 診療時間は午前9時から午後5時まで。(原則として)
※ 当日の往診ならびに緊急以外の受診は御遠慮ください。
日曜・祝日 歯科救急診療 10時～15時 郡歯科医師会館
口腔保健センター (0995-58-4388・溝辺町空港近く)

永原 内村敏幸(長男昭敏三) 三万円
須崎 神宮秀利(二女安代二) 三万円
迫下 宮園モトエ(夫富清八) 五万円
於里 梅木則雄(母 ミ子八) 三万円
札立 松田リツ子(夫幸雄四) 五万円
上木田 藤崎親二(妻 笑子六) 三万円
吉原 柳田俊一郎(父吉次三) 三万円
小鳥 永山盛雄(妻 五百六) 五万円
新中 川畑澄博(知人 梶山ヨシセ) 三万円
竹下 頼岡利明(母 アキ七) 二万円
毛上 犬童 茂(妻トヨ子七) 二万円
今町 入部アイ(夫 正義七) 三万円
下浜 濱崎シヅ(夫 重雄八) 三万円
田中 新納純雄(妻たつ子六) 三万円
於里 芝トシエ(夫 照彦六) 三万円
西ノ原 徳永満(長男 望一四) 三万円
桑迫 今村芳男(母 ツマハ九) 三万円
吉原 新福ハル(夫 重雄八) 三万円
▽三月二十日までの御寄付を掲載いたしました。(年齢は満年齢)